

Cube-compo. 鍵付扉ユニット 取扱説明書

R350-KD 木415-717
白415-688

20081219

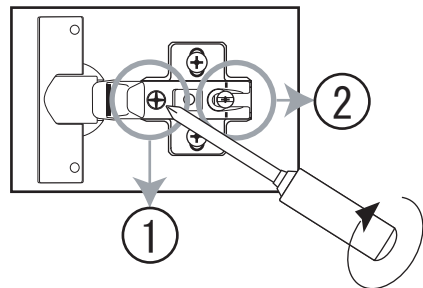
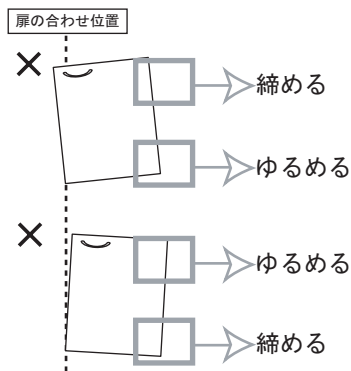
この度は当社製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

扉の調整

横連結

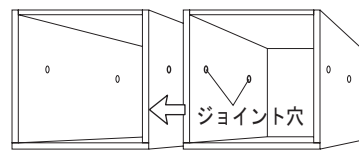
①垂直を合わせる

扉が中心の合わせ位置よりでいたら、このネジを締めます。逆に、引っ込んでいたら、ゆるめてください。

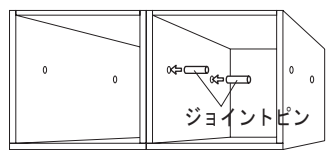


②面をあわせる。
扉の表面が、奥に傾いていたらこのネジをゆるめて前後にずらし、位置を調整してください。

※調整はドライバーを使って、締めゆるめしてください。



横方向へ増設する場合、上下前後のズレを矯正するためのジョイントピンをご利用ください。



左右のユニットをジョイントした後に、再度アジャスターが接地していることを確認してください。

警告 ●廃棄するときは購入店にご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

注意

- 火のそばに近づけて設置しないでください。火災になることがあります。
- 棚板には登らないでください。棚板がはずれて転倒したり、壊れてケガをすることがあります。
- 棚板に15kg/枚(等分布)以上のものをのせないでください。棚板が破損してケガをすることがあります。
- 危険物(壊れ物、毒物劇物等を含む薬品類、生き物など)を収納しないでください。人体や衣服を傷つけることがあります。
- 各部のネジ類がゆるんだまま使用せず、増し締めしてください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、購入店にご相談ください。
- 用途以外に使用しないでください。事故やケガをすることがあります。

■一般のご注意

- ・直射日光や熱、冷暖房器具の強風を直接当てないでください。ゆがみや変色の原因となります。
- ・移動するときは2人以上で持ち上げて行ってください。引きずると破損したり床面を傷つけることがあります。
- ・高熱の物を直接棚板等の上に置かないでください。表面材が変色したり、剥がれることがあります。
- ・棚板等の上に水などをこぼしたら、直ちに拭き取ってください。放っておきますと表面材が変色したり剥がれたりすることがあります。
- ・換気励行のお願い
製品購入時、化学物質の発散を感じる場合があります。暫くの間は、換気を十分行うよう心掛けてください。また、室内が著しく高温多湿(気温28度、湿度50%超)になる場合には、窓を閉め切らないか、強制換気を行ってください。

品質表示

- 外形寸法
・R350-KD 木415-717/白415-688
幅366×奥行き400×高さ351mm
- 構造材 木質繊維板(パーティクルボード)
- 表面加工 薄膜メラミン樹脂化粧板
- 取扱上の注意
・直射日光又は暖房器具などの熱を避けてください。
・据え付けに際し、湿気の多いところを避け、アジャスターの調整で書庫を水平に設置してください。

表示者 プラス株式会社 ガラージ事業部
東京都千代田区三番町6-14

MADE IN TAIWAN

お手入れ方法

1. 汚れを落とす場合は、から拭きするか、ぬらして固く絞った布などで拭いてください。
2. 汚れのひどい場合には薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後ぬらして固く絞った布などで拭いて、洗剤を完全に取り除いてください。
※シンナー、アルコール類は使用しないでください。

お問い合わせ先 製品に関するご質問は、ご購入店・または下記のお問い合わせセンターにお寄せください。

ガラージお客様センター / Tel. 0120-331-753 (9:00~18:00 祝日、年末年始を除く)

Cube-compo. 鍵付扉ユニット 組立説明書

R350-KD 木415-717
白415-688

20081219

組み立ての前に必ずお読みください。不適切な組み立ては事故につながる恐れがあります。
必ず2人以上で組み立ててください。
梱包を開封する際は、カッターなどで本体をキズつけないよう十分ご注意ください。

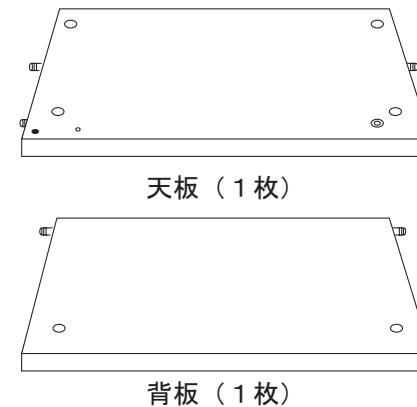


- 工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- 組み立ての際は、お子さまに注意し、広い場所で行ってください。
- 組立説明書に従って組み立ててください。組立手順を間違えると組立たない場合があります。
- 組立手順に従い、はめ込む部分は確実にはめ込んでください。不十分ですと使用中に商品が破損しケガをする恐れがあります。
- 組立手順に従い、ネジなどで確実に組み立ててください。不十分ですと使用中に商品が破損しケガをする恐れがあります。
- 組み立ての際、製品および床などをキズつけないようご注意ください。

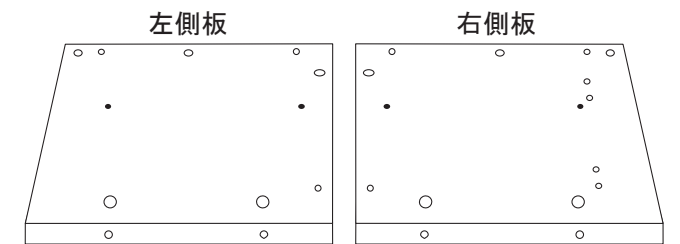
最初に必要なパーツがそろっているか確認してください

部材

本体用



似ている部材・部品でも左右・上下で異なる場合がありますのでご注意ください。



※底板は、このユニットにはありません。床に接地する場合は、別売りのR350-BS(木415-700/白415-680)をお求めください。

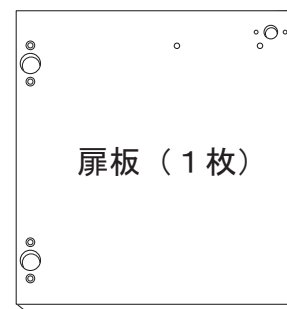
部品

本体用



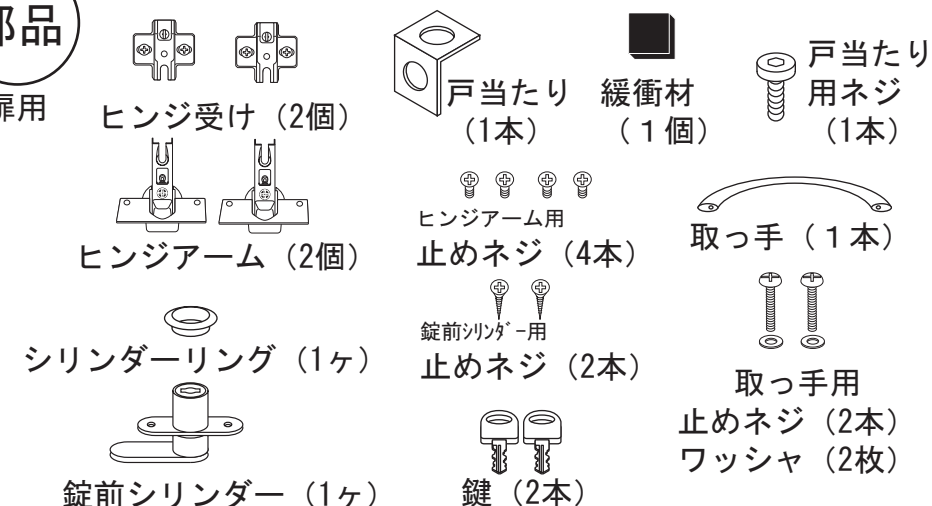
部材

扉用

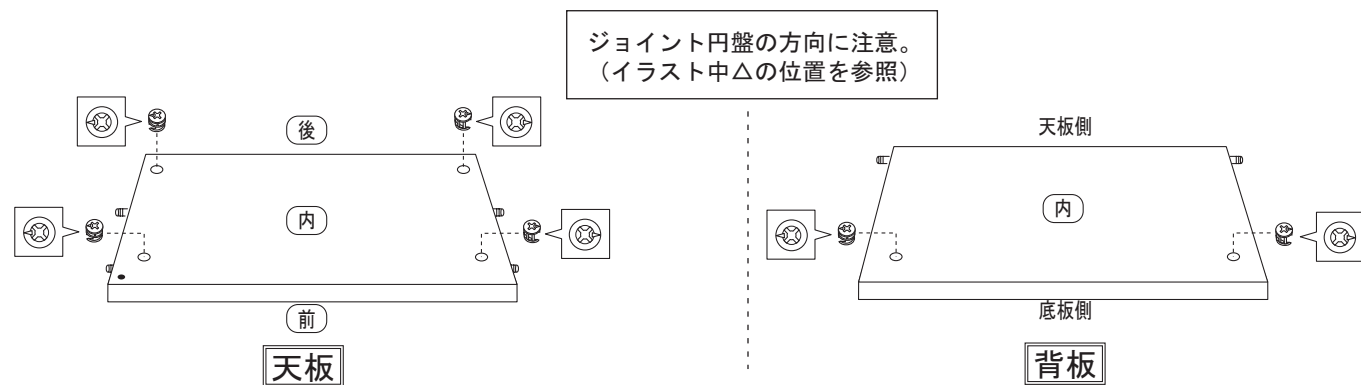


部品

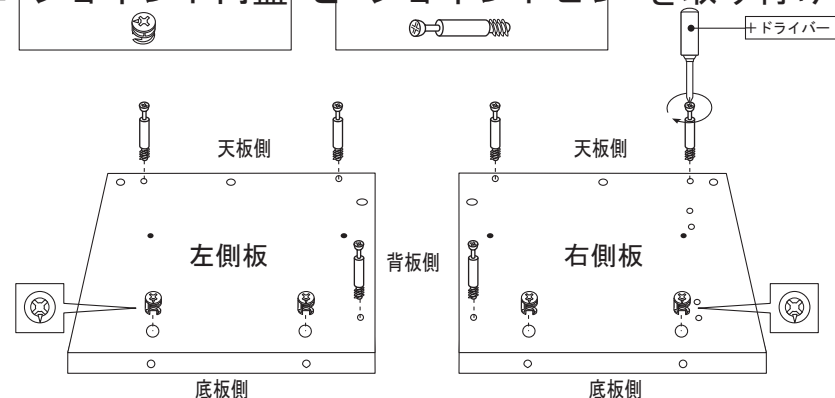
扉用



1 天板と背板に、ジョイント円盤を取り付けます。

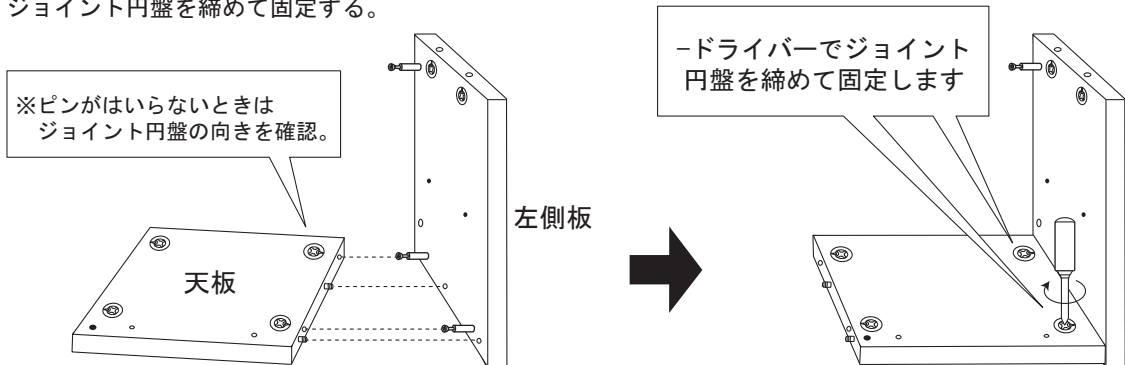


2 側板にジョイント円盤とジョイントピンを取り付けます。



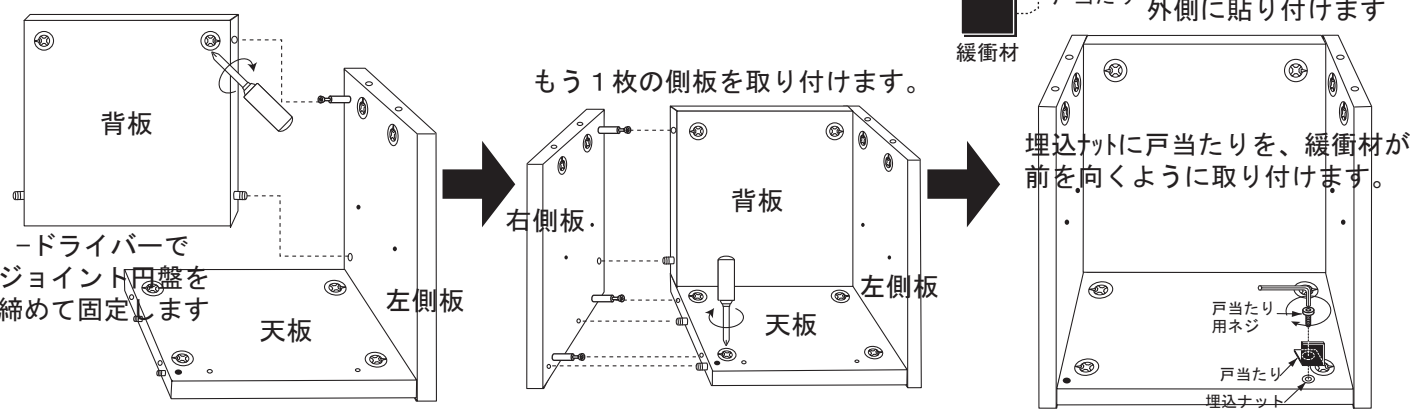
3 側板を1枚、天板に取り付けます。

1. 天板、側板の前後方向を合わせる。
2. ジョイントピンを天板側面の穴に差し込んで、しっかり組み合わせる。
3. ジョイント円盤を締めて固定する。



4 背板を取り付け、もう1枚の側板も取り付けます。

緩衝材を戸当たりの外側に貼り付けます



5 扉に、シリンダリングと錠前シリンダを取り付けます。



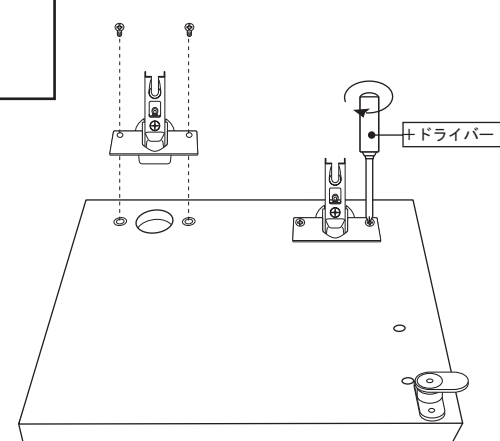
ご注意ください
リング外周を叩いて入れる場合は、少しずつ叩いてください。リングが曲がったり、傷ついたりします。

6 ヒンジアームを、扉に取り付けます。

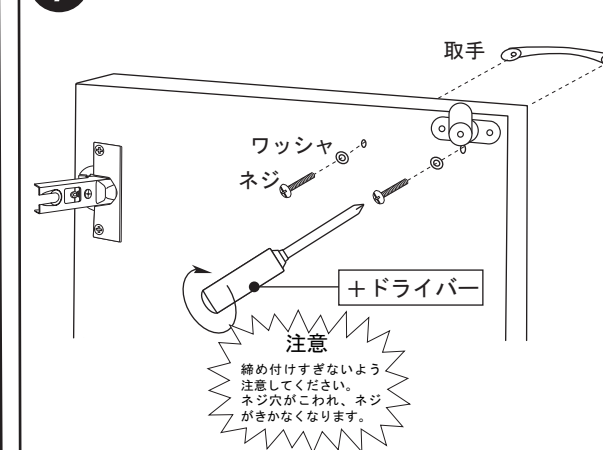


注意
必ず立てた状態で作業すること。

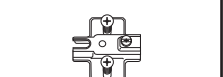
×
○
ヒンジが不意に倒れ、指を挟みケガをする事があります



7 取っ手を、扉に取り付けます。

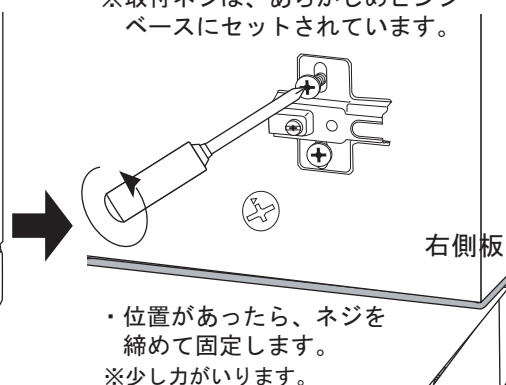


8 ヒンジベースをユニット本体の右側板に取り付けます。



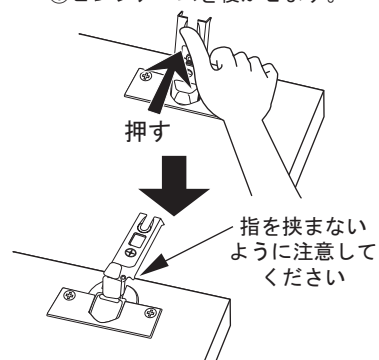
このネジはここでは使いません。
ネジの位置が穴と合っていない場合は、一度ネジをゆるめてはずして調節してください。

※取付ネジは、あらかじめヒンジベースにセットされています。

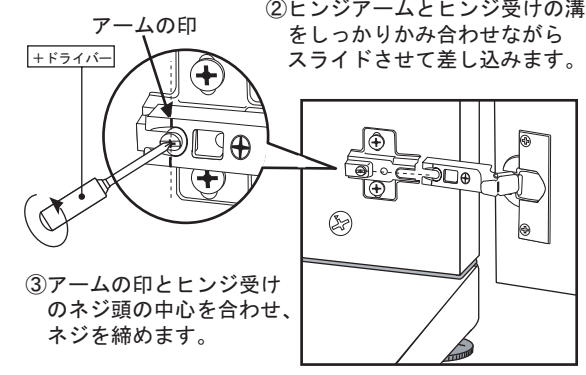


9 ヒンジのアーム部分を、ヒンジ受けに差し込みます。

① ヒンジアームを寝かせます。

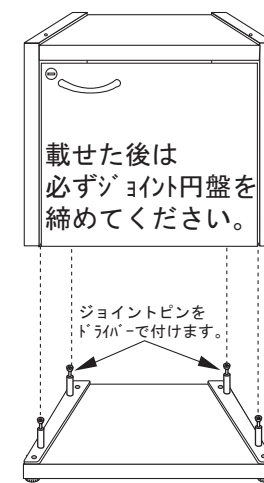


② ヒンジアームとヒンジ受けの溝をしっかりかみ合わせながらスライドさせて差し込みます。



③ アームの印とヒンジ受けのネジ頭の中心を合わせ、ネジを締めます。

10 ベース（別売）、または他のユニットに取り付けます。



載せた後は必ずジョイント円盤を締めてください。
※指はさみに注意してください。

すべてのジョイント円盤にジョイント円盤用化粧キャップをはめます。

注意
積み重ねは、4段を越えないでください。倒れてケガをすることがあります。